【FdData 中間期末：中学歴史：鎌倉】

[鎌倉幕府の成立]

◆パソコン・タブレット版へ移動

[源頼朝の挙兵]

[問題](2 学期中間改)

1180 年，右の肖像画の人物は，平氏追討の命令を受けて伊豆で兵を挙げた後，山と海に囲まれて守りやすい鎌倉(右図，現在の神奈川県)を本拠地にして指揮をとった。この肖像画の人物は誰か。

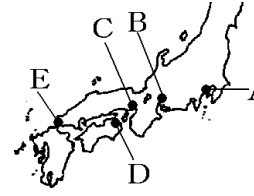
[解答]源頼朝

※出題頻度：「源頼朝○」「鎌倉(地図)○」「鎌倉は山と海に囲まれているので守りやすかったから△」

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

(1) 平氏に対抗するため，1180年に伊豆で兵を挙げ，後に幕府を開いたのは誰か。

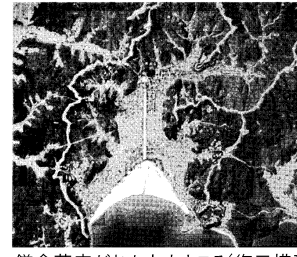


(2) (1)の人物は挙兵後，山と海に囲まれて守りやすい場所を本拠地に定め，そこで指揮をとった。その本拠地の①地名を答えよ。②地図中のどこか答えよ。③①は現在の何県にあたるか答えよ。

[解答](1) 源頼朝　(2)① 鎌倉　② A　③ 神奈川県

[問題](2 学期期末)

源頼朝は，鎌倉を本拠地に定めたが，その理由を右の資料を参考にして，「山と海」という語句を使って簡潔に説明せよ。



鎌倉幕府がおかれたところ(復元模型)

[解答]山と海に囲まれているので守りやすかったから。

[壇ノ浦の戦い]

[問題](3 学期改)

　源頼朝は，鎌倉を本拠地に定め，武士を結集して関東地方を支配すると，平氏をたおすために弟の源義経などを送って平氏を攻めさせた。義経は一ノ谷の戦い，屋島の戦いで平氏を破り，1185 年，図の X の戦いで平氏を滅亡させた。X の地名を答えよ。

[解答]壇ノ浦

※出題頻度：「壇ノ浦(地図)○」「源義経○」

[問題](2 学期期末)

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

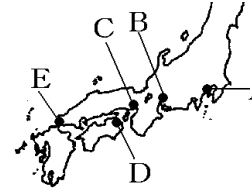
1180 年，平氏追討の命令を受けて，伊豆にいた(　①　)をはじめ，各地の武士団が立ち上がり，全国的な争乱になっていった。この争乱は，(①)の弟である(　②　)の軍にせめられた平氏が今の山口県の(　③　)の戦いで滅亡するまで 5 年間続き，源平の争乱と呼ばれている。

[解答]① 源頼朝　② 源義経
③ 壇ノ浦

[問題](後期中間)

次の各問いに答えよ。

(1) 源頼朝の弟で，平氏をほろぼした武将は誰か。



(2) 平家が(1)の武将によってほろぼされた場所はどこか。①地名を答えよ。②地図中のA～Eのどこか答えよ。③①は現在の何県にあたるか答えよ。

[解答](1) 源義経　(2)① 壇ノ浦　② E　③ 山口県

[守護と地頭の任命・征夷大将軍]

[問題](要点把握)

次の下線部A～Kで誤っているものを2つ選び，正しい語句に直せ。

平家滅亡後，A源頼朝の巨大化を恐れたB後白河上皇は，Aと源義経が不仲になったことにつけこみ，義経の願いを受けてA追討を命じた。これに対してAは軍を京都に送って

B上皇にせまり，C1185年，義経をとらえることを口実に，D国ごとに守護大名を，E荘園や公領ごとに地頭を任命する権利を獲得し，本拠地としていたF鎌倉に本格的な武士の政権であるG鎌倉幕府を開いた。これ以降，1333年に滅亡するまでの約150年間をH鎌倉時代という。

A は義経をかくまったことを理由に，1189 年，I 奥州藤原氏を攻めほろぼし，独立性の強かった東北地方も支配下においた。さらに，J1192 年，A は朝廷より K 正夷大将軍に任じられた。

[解答]D 国ごとに守護，K 征夷大将軍
※出題頻度：「源頼朝○」「1185 年△」「守護(国ごと)◎」「地頭(荘園や公領ごと)◎」「鎌倉幕府○」「鎌倉時代△」「1192 年△：征夷大将軍○」「奥州藤原氏△」

[問題](前期中間)

　守護と地頭について述べた文として正しいものをア～エからそれぞれ選べ。

ア　国ごとに置かれ，軍事や警察の仕事を行った。

イ　国ごとに置かれ，年貢の取り立てを行った。

ウ　荘園や公領ごとに置かれ，軍事や警察の仕事を行った。

エ　荘園や公領ごとに置かれ，年貢の取り立てを行った。

[解答]守護：ア　地頭：エ

[問題](2 学期期末)

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

平氏滅亡後，後白河上皇は，源頼朝の弟の源義経に頼朝の追討を命じた。これに対して頼朝は軍を京都に送って上皇にせまり，国ごとに(　①　)を，荘園や公領ごとに(　②　)を任命する権利を獲得し，本拠地としていた(　③　)に，(③)幕府を開いた。頼朝は義経をかくまったことを理由に，奥州藤原氏を攻めほろぼし，独立性の強かった東北地方も支配下においた。さらに，1192 年に朝廷より(　④　)に任命された頼朝は，政治制度を整えていった。これ以降，1333 年に滅亡するまでの約 150 年間を(③)時代という。

[解答]① 守護　② 地頭　③ 鎌倉　④ 征夷大将軍

[問題](3 学期)

右の肖像画の人物について，次の各問いに答えよ。

(1) この肖像画にえがかれている人物は誰か。

(2) (1)の人物が設置した①守護，②地頭は，それぞれどんなところに置かれたか。それぞれ「～ごと」という形で答えよ。

(3) (1)の人物が幕府を開いたのはどこか。

(4) (1)の人物が幕府を開いてはじまった時代を何時代というか。

(5) (1)の人物が朝廷から征夷大将軍に任命されたのは西暦何年か。

(6) 義経をかくまったことを理由に(1)の人物がほろぼしたのは何氏か。

[解答](1) 源頼朝　(2)① 国ごと

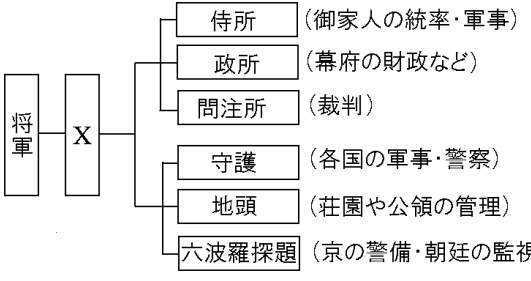
② 荘園や公領ごと　(3) 鎌倉

(4) 鎌倉時代　(5) 1192 年

(6) 奥州藤原氏

[鎌倉幕府のしくみ]

[問題](1 学期期末改)



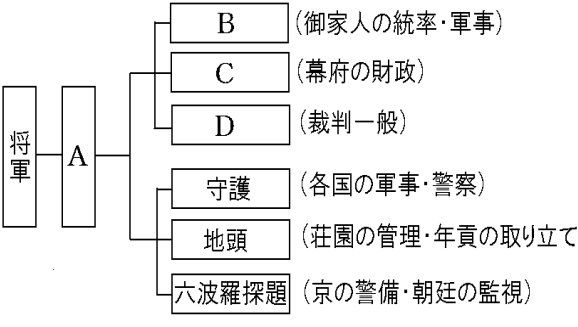
図のように，鎌倉幕府には，中央に，侍所(御家人の統率・軍事)・政所(財政など)・問注所(裁判)が置かれ，地方には守護・地頭が置かれた。これらを統括する最高職として源頼朝の死後に設けられ，北条氏が独占した X の役職は何か。

[解答]執権

※出題頻度：「執権◎」「侍所○」「政所○」「問注所○」

[問題](2 学期中間)

次の鎌倉幕府のしくみで，A～D にあてはまる役職名を書け。



[解答]A 執権　B 侍所　C 政所

D 問注所

[御恩と奉公]

[問題](2 学期期末)

　次の文中の①，②に適語を入れよ。

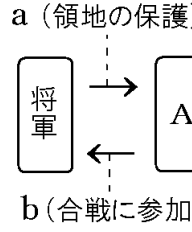
　(　①　)とは，将軍(鎌倉殿)が御家人の領地を保護し，功績をたてたときには新しく領地を与えることで，(　②　)とは，御家人が京都や鎌倉の警備や「いざ鎌倉」と戦いに一族を率いて参加する義務のことである。

[解答]① 御恩　② 奉公

※出題頻度 :「御恩◎」「奉公◎」「御家人◎」

[問題](3 学期)

鎌倉時代の将軍と配下の武士(A)の関係は，右の図のようになる。次の各問いに答えよ。



(1) 配下の武士(A)を何というか。

(2) 図中の a, b にあてはまる語句を次の説明を参考にして，それぞれ漢字 2 字で書け。

a：将軍から，領地を認められ，守護や地頭に任命される。

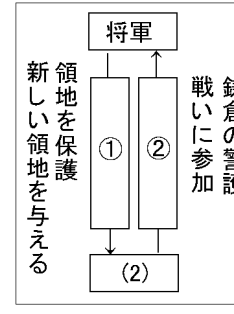
b：「いざ，鎌倉！」というときには，命がけで戦う。

[解答](1) 御家人　(2)a 御恩　b 奉公

[問題](2 学期中間)

次の文を読んで，後の各問いに答えよ。

鎌倉幕府の初代将軍の(　　)は，<u>彼と主従関係を結んだ武士</u>を統率し，武士による政治のしくみを整えていった。



(1) 文中の(　　)にあてはまる人名を答えよ。

(2) 下線部について，このような武士は何と呼ばれたか。

(3) 図について，①，②にあてはまる語句を答えよ。

[解答](1) 源頼朝　(2) 御家人

(3)① 御恩　② 奉公

[問題](後期期末)

　鎌倉時代の将軍と御家人の間の，「御恩」と「奉公」とはどのようなことを意味するか。
それぞれ簡潔に説明せよ。

[解答]御恩：御家人の以前からの領地を保護し，手がらに応じて新しい領地をあたえること。　奉公：将軍に忠誠をちかい，合戦に出て戦ったり，京都や鎌倉の警備に出たりすること。

【各ファイルへのリンク】

社会地理

[世界 1]　[世界 2]　[日本 1]　[日本 2]

社会歴史

[古代]　[中世]　[近世]　[近代]　[現代]

社会公民

[現代社会]　[人権]　[三権]　[経済]

理科 1 年

[光音力]　[化学]　[植物]　[地学]

理科 2 年

[電気]　[化学]　[動物]　[天気]

理科 3 年

[運動]　[化学]　[生殖]　[天体]　[環境]

【FdData 中間期末製品版のご案内】
この PDF ファイルは, FdData 中間期末を PDF 形式(スマホ用)に変換したサンプルです。製品版の FdData 中間期末は Windows パソコン用のマイクロソフト Word(Office)の文書ファイル(A4 版)で, 印刷・編集を自由に行うことができます。
◆FdData 中間期末の特徴
中間期末試験で成績を上げる秘訣は過去問を数多く解くことです。FdData 中間期末は, 実際に全国の中学校で出題された試験問題をワープロデータ(Word 文書)にした過去問集です。各教科(社会・理科・数学)約 1800～2100 ページと豊富な問題を収録しているため, 出題傾向の 90%以上を網羅しております。
FdData 中間期末を購入いただいたお客様からは,「市販の問題集とは比べものにならない質の高さですね。子どもが受け

た今回の期末試験では，ほとんど同じような問題が出て今までにないような成績をとることができました。」,「製品の質の高さと豊富な問題量に感謝します。試験対策として，塾の生徒に FdData の膨大な問題を解かせたところ，成績が大幅に伸び過去最高の得点を取れました。」などの感想をいただいております。

◆サンプル版と製品版の違い

ホームページ上に掲載しておりますサンプルは，製品の全内容を掲載しており，どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。しかし，FdData 中間期末がその本来の力を発揮するのは印刷ができる製品版においてです。印刷した問題を，鉛筆を使って一問一問解き進むことで，大きな学習効果を得ることができます。さらに，製品版は，すぐ印

刷して使える「問題解答分離形式」，編集に適した「問題解答一体形式」，暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」(理科と社会)の 3 形式を含んでいますので，目的に応じて活用することができます。

FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

◆FdData 中間期末製品版の価格

社会地理，歴史，公民：各 7,800 円

理科 1 年，2 年，3 年：各 7,800 円

数学 1 年，2 年，3 年：各 7,800 円

ご注文は電話，メールで承っております。

FdData 中間期末(製品版)の注文方法

※パソコン版ホームページは，Google　などで「fddata」で検索できます。

※Amazon でも販売しております。

（「amazon　fddata」で検索）

【Fd 教材開発】電話：092-811-0960

メール： info2@fdtext.com